

教材教具説明シート

名称	押っす！しんぱくん		
関係する教科等	保健体育	区分・項目	
使用対象	高等部 1年生から 3年生		
使用目的	<ul style="list-style-type: none"> 単元「心肺蘇生法」の「胸骨圧迫の方法と練習」及び「AED の使用方法と練習」にて使用する。 近年、胸骨圧迫の教具として、簡易性や携帯性に焦点を当てたものが普及し始めているが、知的障害のある生徒にとって、本番の状況を想像しながら練習しにくいという難点がある。人型の教具を用いることで、本番に近い状況で練習することができ、より実践的な実技練習が可能になると考える。 		
活用時の様子	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> 表面はスポンジ製で柔らかく、安全面に配慮した。 </div>  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 中央に小型のボールがあり、ここを掌底で圧迫する。使用時は、保健体育の授業であったが、制服を着用し、本番に近い状況で実施した。 </div>		
効果・改善点等	<ul style="list-style-type: none"> しんぱくんの頭部側を確認しながら胸骨圧迫をする生徒もおり、傷病者の意識を確認しながら胸骨圧迫をするといった、より実践的な実技練習ができた。 左右に乳頭があるため、誤った箇所を圧迫する生徒が少なく、ほとんどの生徒が正しい圧迫箇所（左右の乳頭の中間点）で圧迫することができた。 圧迫する箇所のボールが柔らかすぎるという声もあり、より硬いボールへの変更や空気圧の調整が今後の改善点になると考える。 		